



# スポーツ たちかわ

立川市体育協会

〒190-0015 立川市泉町786-11  
立川市泉市民体育館内  
TEL・FAX 534-1483

発行責任者 河内 勝正  
編集責任者 木戸口 辰雄

e-mail t-taikyo@amber.plala.or.jp



## たちかわの明るい街づくり、青少年の健全育成

アスリートを立川から・多摩国体に向け応援しよう



### 年頭にあたって

立川市体育協会  
会長 河内 勝正

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。皆様には健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。皆様には、日頃から協会の事業活動に深いご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年は、北京オリンピック・北京パラリンピックでの、日本選手の活躍が私達に大きな感動をあたえてくれました。

体協事業においても、第42回東京都市町村総合体育大会での総合準優勝と一昨年の第3位からの更なる飛躍、また、懸案でありました特定非営利活動法人立川市体育協会設立総会の開催、市民体育大会開会式での市

内中学吹奏楽部演奏の実現、スポーツ振興、生涯スポーツ浸透に携わる指導者等を対象とした救命技能認定講習会の開催等と新たな試みを含め話題の多い年であったと思っております。

しかしながら、私達を取り巻く社会情勢は、食品偽装、原油価格の高騰、通り魔殺人、飲酒ひき逃げ、大麻汚染、金融危機等、暗い出来事の多いいやな年でありました。

文科省の調査では、全国の小中高が07年度に確認した子供の暴力行為は前年度比18%増え、5万2千件を超えたとのこと。自分の感情を抑制する力が弱く、人とコミュニケーションが

とれない、孤独な子供達が増え、崩壊に直結するといっても過言ではないと存じます。

創設時から「明るい街づくり、青少年の健全育成と市民総合融和」を指標として掲げてきた当会として、改めて地域社会の重要性を認識し、加盟団体、行政、関係各位のご指導、ご支援を基に、地域との絆、他者と交流することの大切さを浸透させるべくさらに努力していく所存でございますので、今後とも皆様方より一層のご支援をお願い申し上げます。年頭の挨拶といたします。

### 新年のご挨拶

立川市長  
清水 庄平



新年明けましておめでとうございます。

貴会会員の皆様には、日頃から本市の体育行政に深いご理解とご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

昨年は、北京オリンピックが開催され、日本人選手の活躍に一喜一憂しました。また、世界の一流選手がくりひろげる数々のドラマは、スポーツの持つ醍醐味、すばらしさとともに、多くの感動を私たちに与えてくれました。

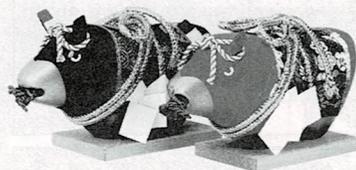
このようにスポーツに対する人々の関心は非常に高くなっていきます。多くの人が様々なスポーツに親しむこと

により、体力増進と健康づくりを図りながら交流を深め、仲間づくりをすることは、健康でいきいきとした生活を送る上で非常に大切なことであると思います。

市といたしましても、市民の皆様が生涯にわたってスポーツに親しみ、楽しみながら健康づくりに励み、一人ひとりが生きがいを持ち、充実して人生が送れるよう支援していきたいと考えております。そのためにも、日頃より、市内の各地域で体育振興にご尽力いただいている、貴会のご協力は欠かせないものであります。今後も、貴会会員の

皆様のより一層のご支援を切にお願いする次第であります。

結びに本年も貴会の皆様のご健勝とご活躍を祈念いたしまして、私の新年の挨拶といたします。



# 第42回 東京都市町村総合体育大会

- ・開会式 7月26日(土) 調布市グリーン大ホールに於いて
- ・閉会式 8月3日(日) 調布市文化会館たづくり大会議室にて

立川市の躍進は目覚ましく昨年を上回る活躍にて、総合準優勝をはたした。  
軟式野球においては三連覇の快挙をなすとげ、又、陸上、水泳、バレーボールの代表チームはそれぞれ準優勝の好成績を挙げました。  
立川市の総合優勝はわずかな得点差、手近に迫る勢い、来期の大活躍を期待しましょう。



・トロフィー  
女子総合1位(右)・男子総合3位(左)



・総合2位賞状とカップ

総合成績表 (13競技) 20種目 総合第三位まで

男子			女子			総合		
順位	市町村名	得点	順位	市町村名	得点	順位	市町村名	得点
1	町田市	72.0	1	立川市	42.5	1	八王子市	106.0
2	八王子市	70.0	2	日野市	36.5	2	立川市	97.5
3	立川市	55.0	3	八王子市	36.0	3	町田市	95.5

立川市代表として、第42回市町村総合体育大会・軟式野球競技に3年連続で出場させてもらい、立川市代表として「恥ずかしい、立川市代表」として「恥ずかしい、立川市代表」として「恥ずかしい」暑い時期に大会に参加いたしました。

1、2、3回は順調に勝進み準決勝・決勝はダブルヘッタ。球場は40度近い暑さの中、選手の手頑張りで見事優勝できました。

結果、3年連続出場で3連覇を成し遂げ、4連覇に向け来年度の立川市代表権を懸け今年のリリーグ戦で優勝することが出来ました。これも皆様の応援の賜物と感謝いたします。

来年は「立川クラブ八丁会」は創立50年を迎える為、全ての大会で優勝に花を添えたいと思えます。

(立川クラブ八丁会  
代表 坂本輝政・監督 唐澤正秀)



・軟式野球部優勝賞状と盾

市町村  
総合体育大会  
3連覇に思う

## 第62回 市民体育大会

地区対抗戦種目中間得点表

種目	地区名	富士見町体育会	柴崎町体育会	錦町体育会	曙町体育会	高松町体育会	羽衣町体育会	砂川体育会	栄町体育会	若葉町体育会	西砂体育会	幸町体育会	柏町体育会
		男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
軟式野球		5.5	3.0	5.5	3.0	5.5	3.0	3.0	9.0	11.0	8.0	10.0	5.5
ミニテニス		7.0	3.0	10.0	5.0	3.0	4.0	8.0	6.0	11.0	9.0	3.0	3.0
ソフトボール	男子	5.5	3.0	5.5	9.0	3.0	5.5	3.0	10.0	8.0	11.0	3.0	5.5
	女子	3.0	3.0	10.0	3.0	5.5	5.5	3.0	5.5	11.0	5.5	8.0	9.0
水泳	男子	6.0	3.0	10.0	3.0	3.0	5.0	11.0	7.0	8.0	3.0	9.0	4.0
	女子	6.0	3.0	10.0	3.0	3.0	4.0	11.0	3.0	9.0	5.0	8.0	7.0
ゲートボール		7.0	11.0	3.0	10.0	5.0	3.0	6.0	8.0	3.0	9.0	4.0	3.0
陸上競技	男子	3.0	8.0	11.0	-	10.0	7.0	4.0	5.0	9.0	3.0	6.0	3.0
	女子	9.0	4.0	10.0	3.0	8.0	7.0	5.0	3.0	11.0	3.0	6.0	3.0
バレーボール	男子	9.0	5.5	11.0	3.0	3.0	5.5	5.5	8.0	10.0	5.5	3.0	3.0
	女子	11.0	5.5	8.0	-	3.0	3.0	9.0	5.5	3.0	5.5	10.0	5.5
テニス		9.0	3.0	3.0	3.0	4.0	3.0	7.0	5.0	10.0	6.0	11.0	8.0
卓球		3.0	5.0	10.0	3.0	3.0	9.0	11.0	7.0	3.0	8.0	4.0	6.0
バドミントン	男子	7.0	3.0	3.0	3.0	5.0	4.0	6.0	10.0	9.0	3.0	11.0	8.0
	女子	9.0	4.0	10.0	5.0	6.0	11.0	7.0	3.0	3.0	3.0	8.0	3.0
駅伝													
合計得点		100.0	67.0	120.0	56.0	70.0	79.5	99.5	95.0	119.0	87.5	104.0	76.5
順位													

1月の駅伝競技を残し未だ優勝の行方は見えず、激しい上位争いは最後の種目に絞られました。果たして何処の体育会が優勝をさうるか？

## トピックス オール立川女子チーム 初結成・初出場・初優勝

野球協会 菅沼 洋

北京オリンピックでのソフトボールの上野投手の活躍や来春開幕する関西独立リーグでの男性と同じチームでプレーする日本初の女性プロ野球選手吉田投手の誕生など女性スポーツ選手の活躍は目をみはるものがあります。

東京都の17000人の少年野球チーム約3万人の選手のなかでも近年女子選手が増加しています。立川市の少年野球の14チーム5000人のなかにも18人の女子選手がいます。しかしながら活躍の場がなかなかないのが現状です。

そこで、底辺拡大のひとつとして初めて女子だけのオール立川チームを結成することにしました。男子のオール立川チームは今年も西東京オープン選抜少年野球大会を連覇するなど今年も活躍しています。そこで、女子も男子の汗臭いユニフォームを借りて府中市で行われた第2回学童女子軟式野球交

流大会に初参加することになりました。大会は6チームの参加でしたがオール立川女子チームは予選リーグ、準決勝と勝進み、決勝ではオール府中女子チームに5対3で勝ち見事に初出場、初優勝いたしました。

実力でオール立川女子の存在を認めさせたいです。

そのためには女子専用ユニフォームを作り再結成しようとするつもりです。



2008.10.09

# 平成20年度 ジュニアスポーツ育成地域推進事業

## めざせ！東京多摩国体 新体操ジュニア実技講習会

立川市新体操連盟 坂下 香澄

8月11日、立川市泉市民体育館で「めざせ！東京多摩国体 新体操ジュニア実技講習会」を行いました。今年度は、新体操連盟会長の五明みさ子先生がヘッドコーチとして北京オリンピックに行っている間の講習会となりました。講師陣は、元五輪代表選手の秋山エリカさん、村田由香里さん、国際大会などで代表経験のある香西昌美さん、浦谷郁子さんを迎えました。一流の選手経験者から直接指導を受けられる貴重な機会というところで、立川市内外から多くの参加があり、小学生から高校生まで総勢350名の熱気にあふれた講習会となりました。



ながら真剣に繰り返し練習しました。ここから、東京国体で活躍する選手が出てくれることを願いつつ、無事講習会を終了しました。

## 学生テニス教室実施に伴う成果

立川市テニス連盟会長 橋本 幸雄

立川市テニス連盟は、東京都ジュニア育成地域推進事業の支援を受けて、平成20年7月19日(土)～9月6日(土)まで毎週土曜日に全7回のテニス(硬式)教室を開催した。広報による本年度の募集人員は30名で、参加者は市内中学校5校から29名(男7名・女22名)であった。第1回目の教室では、開会式に続き「テニスのマナーとルール」を学習した後レベルに見合ったクラス編成とし実技に入った。今回でテニス教室は4年目を迎え累計で120名の生徒の参加を得たことになる。このような地味な教室を通じてテニス人口の底辺拡大を中学生から図ってきた甲斐があり本年の秋の市民体育大会シングルスに中学・高校生の参加が史上最高の131名に達し前年度から比較すると30%アップした。閉会式には宮崎都会議員も参列されて本年も実りの多い教室を終了した。



## “基礎が大切 毎日の努力が結果に結びつく”

立川市バスケット協会 岩崎 有美

立川市バスケットボール協会では、平成20年度ジュニア育成地域推進事業として、バスケットボールクリニックおよび交流試合を開催しました。JBLトヨタ自動車アルパルクの棟方公寿ヘッドコーチによる実技指導とミニゲームが行われたクリニック(7月20日、第八中体育館)には、中学生122人が参加。棟方コーチは「どんな一流選手でも基礎が大事」と、実際プロ選手が普段行っている練習を取り入れました。ボールの中心を知るハンドリングや、バランス感覚が必要とされるボールを2つ使ったドリブルなどに、子どもたちは悪戦苦闘。最後に棟方コーチからは「最初は出来ないのが当たり前。挑戦することが大切で、毎日の努力が結果に結びつく」と温かいエールが贈られました。



9月15日の交流試合(柴崎体育館、第八中体育館)では、選抜チームを編成し、周辺他市のチームと熱戦を繰り広げました。

## 平成20年度 夏期強化合宿を終えて

立川市軟式少年野球連盟 中等部

平成20年8月14日(木)～17日(日)3泊4日、福島県白河市市営しらさかの森スポーツ公園グリーンスタジアムにおいて夏期強化合宿を行いました。今回の合宿の目的は、個人の体力の向上と守備力の強化とし、サーキットトレーニングと個人及びポジション別にノック中心に行われました。個人ノックについては1日最低200から300本以上の数をこなし、内野 外野の連携も十分行いました。4日間という短い期間でしたが、多少の雨はあったもののグラウンド状態は良く、予定通りの練習が出来ました。この4日間の練習で得たことを、少しでも今後の試合等に生かすよう心がけていただきたいと思います。また、帯同していただいた、保護者の方から、1年生は夕飯の給仕や後片付けなど普段は出来ない経験が出来て子どもたちにもって貴重な体験が出来たと思うというご意見を頂きました。



ました。

## 空手道

立川市空手道連盟 市川 恵久

平成20年6月29日(日)立川市泉市民体育館にて東京都ジュニア育成地域推進事業として立川市空手道連盟主管で第2回ジュニアスポーツ大会を選手、父兄を含め210名が出席して開催しました。

形競技は学年別個人戦と三人一組の学年別団体戦、組手競技は幼児を含め学年別に分け実践空手を試合形式でさせました。

普段の稽古の力を出し切って頑張り勝ち負けや結果にこだわらず鍛え抜かれた技と精神力を高めた思いに残る有意義な大会でした。

試合の後、専門指導者による集中レッスンで技術向上させると同時に多摩国体に向かいさらにオ



リンピックを目指す選手を育成し競技だけでなく、礼儀、マナー、努力の精神を習得させ厳しさの中に空手の楽しさも教える事が出来ました。また専門のコーチより集中指導は技術の飛躍的向上が図られました。

父兄の皆様にもそれぞれコート別に役割分担し手伝っていただき理解を深めていただきました。

最近犯罪の低年齢化が進んでいますが、忍耐力や思いやりが希薄で周囲を不幸にしています。今こそ「心の教育」が問われていると思います。立川市空手道連盟の基本理念は「礼に始まり、礼に終わる」精神を守り感謝の気持ち、忍耐と謙虚な心、自他ともに生きる尊厳を知り人間としての融和を図る事を目的にしております。

## 08年度ジュニア育成陸上

立川市陸上競技協会女子部 監督 飯塚 智子

本年度三年目を迎え、事前に練習会を設けて、5月に昨年よりも種目を広げて記録会を行いました。各個人に今自分に合った種目を見つけ出し、楽しく競技に出場し、そして興味をもっていただければなあ...。そして、11月は昨年までの「走りの基本」から「跳ぶ」をテーマに走り中跳、走り高跳びの教室を一ツ橋大学の陸上部跳躍選手指導下開催しました。立ち中跳びそして助走、踏み切り、着地、一連のリズムを各自がつかみやすい様に練習できたと思っています。また初めは恐がっていた走り高跳びもバーをゴムにしてみたり工夫している中で多くの選手が次々と参加してくれた事、まずは興味をもつ「これが出た事がなによりも良かった、この中から一人でも専門選手が出てくれれば」と思っておりま



## 水泳夏期合宿を終えて

立川市水泳協会 倉本 和貴

昨年度は水温が低すぎて、長時間の練習が子供なの出来ず、練習内容の変更など、陸上トレーニングなどに変更するようなど、トレーニングに集中できませぬでしたが、ジュニア育成地域推進事業水泳教室として昨年度と内容を大幅に変えて、今年度は信州春日温泉のすが荘というところで、対象者を日本水泳連盟泳力表レベル1以上の泳力者として、小学生25、中学生8名、指導員7名、保護者1名で温泉スポーツ施設完備の研修施設を利用し、3日間の強化練習を集中的に行うという、水泳合宿をしました。

コースの多さ、また水温の管理がしっかりとされていたため、適正温度と温泉水利用などの効果から一人一人がハードな練習にも、体調が崩れることなく集中でき、またアトピーの子もかゆみなどが軽くなったようでした。泳形を直す練習も寒いことなどがなかったため、より意識ができたためにも泳ぎの形が綺麗になり、レベルアップにつながりました。泳形が綺麗になった事によりいいタイムが出ていたので、今後の練習とともに大会での活躍を期待しています。また、体育館などの施設を活用し、水泳は個人でのプレーが主ですが、バスケットや



## 立川小学生・中学生バレーボール教室

立川市バレーボール連盟 横井 有江

11月24日(月)ジュニア育成地域推進事業バレーボール教室を催すにあたり、立川市内、小・中学校合わせて31校へ呼びかけを行い、中学生27名、小学生89名、引率者及び指導者30名、父兄15名の多数の参加のもと立川市立第二中学校体育館に集いました。

(財)日本体育協会公認上級コーチ・JVA公認講師、中村四郎先生指導のもと参加者一人一人、とても緊張の眼差しの中で、子どもたちの健康状態チェックに始まり、軽く体をほぐしてからのウォーミングアップ、それから4つの円陣を作ったバスケットボール、ハンドボール、バレーボールの使用球の違いを比べながら、投げたり、蹴ったりまた二人一組になって、バレーボールを使っての走りながらのオーバース、ワンハンドパス、一列になったドリブル、走りながらの片手パスなどを繰り返しの練習の指導に入り、センターラインをはさんで互



いに走りながら声を掛け合い、おでこの前でパスを100回を目標に、アンダーパスを両膝を曲げ左右に足をすらすらしてのレシーブ、パスは速く打つなどの練習を両サイドに分かれて行いました。

バレーボールのゲームについて、1、ゲームで困ること、2、ゲームのやり方の2つを解りやすい説明があり、実践形式の練習は、1チームを10名位で、低学年・高学年に分けて1、相手コートに「サーブ」を必ず入れよう。2、サーブが来たら上にあげて(レシーブ)次に相手に返すことを考えよう。3、ボールは落とさないよう相手がボールを落とすように返そう。4、みんなで1つのボールに集中して楽しくゲームをしよう。掲げて進めよう。今後の練習で「攻撃」をするために必要な技術、得点されないためのブロックの方法などで、後々の練習に希望をもたせて講習会を締めくくりました。

# ジュニアダンス競技で金賞

立川市ダンス連盟 会長 稲田 義四千

昨年は会自体も発足したばかりで、発表の場といえば競技会へのエントリーというより、

立川市や東京都の大会で、暖かい眼差しが降り注ぐ中、演技させていだいたデモンストレーションが中心でした。初めて団体出場した三笠宮杯(子どもダンス運動の部)は、

惨敗?特別賞・金賞の外は全グループが銀賞なのに、就学前の子どもたちは無邪気に「2位だあ」と喜んでいました。その時の映像をみると、

キョロキョロ周りを見回し真っ直ぐ立っている事すらおぼつかないあまりに幼く小さいメンバーがいます。

今年はお出られる競技会には積極的に参加し、その中で全日本ジュニアダンススポーツ大会のために来日したロシア選手団との交流を経験しました。彼らの競技にかける情熱と技術

立川市でバドミントン指導、普及しています。地域でバドミントンをやりたい方、試合に出場してみたい方はぜひ、ご連絡ください。地域のサークルや試合の要項等、ご案内させていただきます。

当協会の主な年間事業は、次のとおりです。

- 四月：スポレクフェスタ
- 五月：ミックスタブルス大会
- 七月：ダブルス大会
- 九月：市民体育大会クラブ対抗
- 十一月：市民体育大会地区対抗
- ジュニア講習会①
- 十二月：ジュニア講習会②
- 一月：ダブルス大会
- 三月：クラブ対抗戦

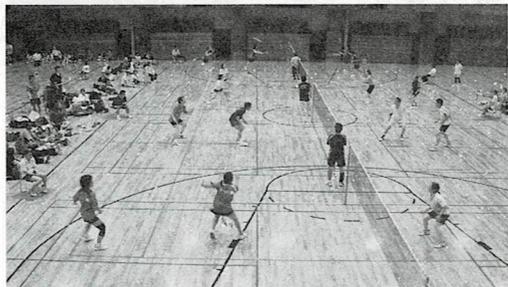
このほか、八月下旬にオープンクラブ

## 加盟団体紹介

### 立川市バドミントン協会



の確かさに触れ、親子ともどもお遊び感覚から競技への関心が大きく広がりはじめました。2回目の出場となる三笠宮杯では、全国16組中4位までに与えられる金賞を受賞しました。3種目(サンバ・キューバルンバ・



チャチャ)のメドレーが課題でしたが、フォーメーションの醍醐味である形の変化と課題曲のパーカッションをうまく利用した振り付けで、作品としての評価は一番高いとの審査員を頂きました。後ほもつと子どもらしく元気があれば...と言われ、考えてみると特別賞に輝いたチームはこれでもかという程手足を伸ばし、はじけ跳ぶ勢いで演技していた事が思い起こされます。実は1位に相当する特別賞を狙っていたのですが、昨年を思えば一歩前進とし、来年こそは最高位の特別賞を目指します。

11月に行われた競技会では、大人に混じり2級戦優勝を果たした組もあり、少しずつではありますが、子どもたちは着実に成長しています。来年の最重要課題は新しいメンバーの獲得です。ダンスは素晴らしいスポーツです。この記事をお読みいただいた関係者の皆様にもぜひお口添えいただき、ジュニアのダンス人口が増える事を祈りつつ、練習に励みたいと思います。

ルス大会(平均参加組数約五百組)を開催しており、遠方は長野県大町市から参加してくださる選手もいらつしやいます。また、毎週火曜日は午後七時ころから午後九時ころまで、立川第四中学校にて練習会を行っております。皆さんのご参加を、心よりお待ちしております。詳しくは、立川市バドミントン協会ホームページをご覧ください。

問合せ先 立川市バドミントン協会会長 名取 隆子 〒190-0012 立川市曙町三の四十三の十二 電話 042-1522-5576

# スポーツゲームズ in 立川 & ヴェルディ



立川市教育委員会、立川市体育協会後援で12月13日(土)に立川公園陸上競技場・野球場、柴崎市民体育館を会場に小学3年生、6年生を対象に開催されました。開会式は200人を上回る参加の子どもたちが会場に駆け付け、清水立川市長の激励そして指導してくださる各トップアスリートの紹介がありました。その後、約30人、40人の班別に分かれ屋外では陸上競技・サッカー・ラゲビー・野球、屋内では卓球・バスケットボールの各競技を40分ずつ3種目体験して各種目の基本を教えていただくという素晴らしいイベントでした。子どもたちも少し肌寒い中、元気に楽しく馴染みのない競技にもチャレンジしていました。また、同時に第七小学校では子どもたちのスポーツ栄養学セミナーという保護者・指導者対象のセミナーと親子コーディネーター・フットウォーキングも開かれました。



立川市バドミントン協会会長 名取 隆子 〒190-0012 立川市曙町三の四十三の十二 電話 042-1522-5576

## スポーツゲームズ in 立川 & ヴェルディ 講師の方々

講師先生方氏名	備 考
加藤 貴子	元バスケットボール日本代表 (アトランタ五輪出場)
佐々木太一	元バレーボール日本代表 (元サントリーサンパース)
西飯 美幸	元卓球日本代表 (全日本卓球選手権大会女子ダブルス優勝)
南牟礼 豊蔵	元プロ野球選手 (阪急・オリックス、中日、阪神) 現在マスターリーグ大阪ロマンズ
井上 悟	元陸上競技日本代表 (バルセロナ・アトランタ五輪出場)
武藤 規夫	元神戸製鋼ラグビー部、元ラグビー7人制日本代表
小川 章	FCヴァリエ都瑠ヘッドコーチ
花谷遊雲子	MIP コンディショニングセンター管理栄養士
平井 博史	幼年体育学園代表 中部学院大学准教授
土井 龍雄	MIP 理事 ダイナミックススポーツ医学研究所副所長



立川市体育協会

役員名簿

名譽会長 立川市長 清水 庄平	顧問 若松 貞一 荻野 芳廣 金子 劭一 鏑本 昌弘	相談役 遠藤 佐吉 山崎 省次 守重 夏樹 市川 智庸 福島 昭男	監査 林 聖二 穂積 勤	副会長 河内 勝正	会長 高橋 榮 大澤 敏夫 堤 保有 河村 勝久 岡崎 誠	会 河合 朝英 奥村 優
総務部長 横井 有江	〃 〃 〃 五十嵐 治	〃 〃 〃 森島 保 渡部 恒樹 向江 隆次 鶴澤 章 野口 直枝 伊藤 栄一郎	指導部長 谷口 信彦	〃 〃 〃 三浦 光昭 桜井 優子 浅沼 咲子 白倉 良一 伊藤 潔	〃 〃 〃 土方 一成 市川 恵久 関根 卓 河西 信祐 石田 守	

事業部長

仲野 輝昭	菅沼 洋	浅見 義明	濱野 智広	鈴木 淑巨	三浦 芳博	加藤 哲	須崎 久吉	岩崎 定明	中村 清	金谷 天雄	小林 康	澤部 範儀	川連 千代子	川崎 敏浩	石川 敏浩	小島 利雄	岡崎 幸平	鈴木 一	三好 祐介	菊田 直治	堺 繁太	松井 雄四郎	飯野 彰	沢口 伸二
-------	------	-------	-------	-------	-------	------	-------	-------	------	-------	------	-------	--------	-------	-------	-------	-------	------	-------	-------	------	--------	------	-------

加盟団体

剣道連盟	相撲連盟	バトミントン協会	山岳連盟	ソフトボール連盟	水泳協会	クレー射撃協会	空手道連盟	バスケットボール協会	健康体操連盟	サッカー協会	テニス連盟	合気道会	ゲートボール協会	武術太極拳連盟	ダンス連盟	ミニテニス協会	ボウリング連盟	ゴルフ協会	トライアスロン協会	新体操連盟	突笑レクリエーション協会	自転車競技連盟	
平山 一二	府中 義則	浜田 和郎	名取 隆子	澤部 範儀	戸所 辰雄	中居 久良	伊藤 八朗	須崎 潔	鈴木 八朗	横井 有江	岡部 直士	橋本 幸雄	向江 隆次	清水 宇吉	菊田 直治	稲田 義四郎	小川 友一	藤田 夏雄	関 孝和	浅見 義明	五明みさ子	河西 信祐	関根 吉雄

平成二一年度賛助会員募集

皆様からの協賛金は、立川市の「明日のスポーツ界を担う青少年の健全育成と中高年齢者の健康増進・コミュニケーション」に役立てます。

個人会員 一口 一、〇〇〇円 何口でも可  
 団体会員 一口 五、〇〇〇円  
 振込口座 多摩信用金庫本店/普通預金 5165892  
 立川市体育協会 会計 奥村 優 (オクムラマサル)

立川市体育協会

編集後記

新年のお慶びを申し上げます。  
 北京オリンピックで盛り上がりニッポンコールの声援で一丸となり早くも次のロンドン開催と気持ちは早く、又、東京オリンピックが決定する日が待たれる。  
 立川からもいろんな競技で羽ばたいている選手を広報で伝えていけたらと願っています。広報部はお待ちしています。

# スポーツ安全保険

1000万人のガンバリサポート!!

財団法人 **スポーツ安全協会** 東京都支部 (東京都体育協会内)

〒150-8050 渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内 TEL 03-3481-2423 開設受付時間 午前10時～午後5時 (土、日祝日除く)

保険の詳しい内容、資料の請求は、ホームページをご覧ください。

<http://www.sportsanzen.org>

●資料請求は、FAXでも受け付けております。0120-104442[FAX専用]

(共同保険会社)  
 ありわい損害 共栄火災 損保ジャパン 大同火災 東京海上日動  
 日新火災 ニッセイ同和損害 日本興亜損害 富士火災 三井住友海上  
 保険については東京海上日動を幹事として、上記損害保険会社10社との共同保険となっております。  
 (2007年4月現在予定)